残留塩素測定器

CHLORINE COMPARATORS, DPD METHOD

DPD法

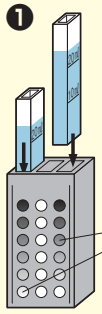
- 残留塩素を含む水にDPD試薬を加えると残留塩素濃度に応じて淡赤紫色を呈する反応に基づく簡易測定法です。
- 試薬添加操作は1回。（総残留塩素測定の場合は別売ヨウ化カリウムを使用します。）
- 遊離残留塩素と総残留塩素の区別が明確につけられる優れた方法です。
- 比色板が取り外せますので管理が容易で経済的です。

残留塩素の法律基準例　～水道水（水道法施行規則）～

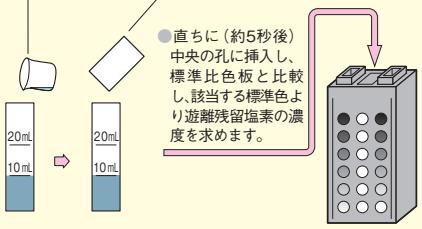
給水栓における水が遊離残留塩素を 0.1mg/L（結合残留塩素の場合は 0.4mg/L）以上保持するように塩素消毒すること。ただし、供給する水が病原生物に汚染されるおそれがある場合、または病原生物に汚染されたことを疑わせるような生物もしくは物質を多量に含むおそれがある場合の給水栓における水の遊離残留塩素は 0.2mg/L（結合残留塩素の場合は 1.5mg/L）以上とする。

操作手順

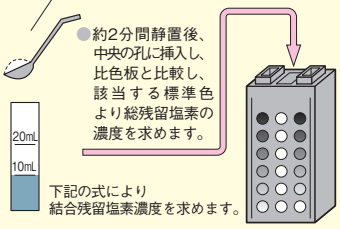
❶
検水を8分目ほど入れた角形試験管を、本体の右側と左側の試験管ポケット(標準比色窓のついた孔)にセットします。
※標準比色と、試薬＋検水の反応色とを見くらべる時、検水の色や濁りの状態が同条件となるよう比色窓の内側にも検水をセットし、より正確な測定をします。



❷
●残っている角形試験管に検水10mLを入れる。
●DPD粉体試薬を加えて混和します。
●直ちに（約5秒後）中央の孔に挿入し、標準比色板と比較し、該当する標準色より遊離残留塩素の濃度を求めます。



❸
●結合残留塩素を求める場合
遊離残留塩素を測定した後に、別売のヨウ化カリウムを付属のさじ1杯(0.1～0.5g)を加えて溶かします。
●約2分間静置後、中央の孔に挿入し、比色板と比較し、該当する標準色より総残留塩素の濃度を求めます。
下記の式により結合残留塩素濃度を求めます。



結合残留塩素(mg/L)＝総残留塩素(mg/L)－遊離残留塩素(mg/L)　※一般的には遊離残留塩素を計る方が多いようです。
〔❸で測定〕　〔❷で測定〕

仕様

測定法	DPD法	
測定範囲	0.05～2.0mg/L	
標準比色板	0.05 0.1 0.2 0.3 0.4 0.5 0.6 0.8 1.0 1.3 1.5 2.0 mg/L	
DPD粉体試薬	付（100回分）	－
構成	残留塩素測定器（12段階比色板付)×1台 ビニールケース×1コ 角形試験管シリコンキャップ付×3本	
寸法	本体（試験管含まず ：67(W)×37(D)×156(H)mm ビニールケース：97(W)×50(D)×170(H)mm	
質量	0.3kg(ケース含む)	
品目コード	**080540-521**	**080540-520**
価格	**12,100**	**10,500**

スペアパーツ・オプション

品目コード	品名	価格¥
080540-501	粉体試薬 DPD法用（100回分）	1,800
-503	粉体試薬 DPD法用 徳用（500回分）	6,800
-522	比色板 DPD法用	5,000
080520-0058	ヨウ化カリウム（20ｇ：約50回分）	3,500
080540-0210A	角形試験管 シリコンキャップ付 3本入	3,000
-0220A	シリコンキャップ 角形試験管用 5コ入	1,500
-023	ビニールケース97(W)x50(D)x170(H)mm	2,000

角形試験管　比色板のみ　粉体試薬（100回分）

関連製品

● 簡易水質検査キット“シンプルパック”

品目コード	測定項目	測定範囲 mg/L	1箱(48コ入) 価格¥
080520-306	遊離残留塩素	0.1～5	3,700
-307	(総)残留塩素	0.1～5	3,700
-325	二酸化塩素	0.1～5	4,200

● ハンディ水質計“アクアブ”AQ-101型

型式	AQ-101型
測定項目	残留塩素
測定範囲 mg/L	0.00～2.00
品目コード	**080560-101**
価格¥	**62,500**

●このカタログに記載の価格および仕様、外観は2013年3月のものです。●製品改良のため、仕様および外観が予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。●カタログの色と実際の製品の色とは、多少異なる場合があります。●本カタログに記載の価格には消費税は含まれておりません。●製品をご使用の前に、必ず取扱説明書をお読みください。

SIBATA 製品のご用命は

SIBATA SCIENTIFIC TECHNOLOGY LTD.
柴田科学株式会社
本　社　〒340-0005 埼玉県草加市中根 1-1-62
東京営業所 ☎03-3822-2111　福岡営業所 ☎092-471-5515
大阪営業所 ☎06-6356-8131　仙台営業所 ☎03-3822-2111
名古屋営業所 ☎052-263-9310　受付窓口が変わりました
http://www.sibata.co.jp/
カスタマーサポートセンター（製品の技術的サポート専用）
フリーダイヤル 0120-228-766　FAX：048-933-1590

VEGETABLE OIL INK
Waterless Printing. Naturally.
このパンフレットは環境対応型「水なし印刷」で印刷しています。

No.130303L592